九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

自己紹介

日下, 翠
九州大学

https://hdl.handle.net/2324/16095

出版情報：九大教養部報. 115, pp.11-11, 1993-06. 九州大学教養部
バージョン：
権利関係：

自己紹介

日下（くさか）　翠（みどり）
（中国語・助教授）

昭和23年，大阪府の池田市に生まれました。落語に「池田の猪（しし）買い」という話がありますが，その通りの田舎で，冬には肉屋さんの店先に，腹をぬかれた猪が，手足をしばられてごろんところがされているのが見られました。山にゆくと猿が出，学校の校庭にはまむしが出て，理科の先生がそれを捕まえてまむし酒をつくるという，大へんめぐまれた(？)自然環境に育ちました。自慢の一つは卒業したのが，大阪教育大学（当時は学芸大学）附属池田小学校という，あの手塚治虫先生が卒業された小学校であるということです。小さい時から大ファンで，この同じ道を通って手塚先生も登校されたかと思うと胸があつくなり，あの山や田畑を見ておられたのだと思うと涙ぐむというぐあいでした。当時読んだ「ぼくの孫悟空（西遊記）」という漫画に夢中になり，ばくぜんと中国文学にあこがれを抱くようになりました。

中学，高校の頃も，好きな本はといえば，「史記」，「三国志」，「水滸伝」，「聊斎志異」というぐあいで，神戸市外国語大学の中国文学科へ入ったのも，深い考えはなく，中国語を習ってみたいと思ったからでした。ところが，幸運なことに，ここに「西遊記」の専門家でもある太田辰夫先生がいらっしゃったわけです。太田先生との出会いにより，もっとしっかり中国文学を研究したいと思うようになり，修士課程に進み，博士課程は東京都立大学に入りました。そもそもの動機が動機だけに，専門は白話小説と戯曲という，〝俗〟に傾いたものになっております。学生諸君にも，中国文学はこんなに面白い，ということをぜひ知ってほしいと思っています。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。